

令和4年度

町村議会議員特別セミナー

地域の活性化や住民のニーズに合致したまちづくりのあり方が課題となっている中、住民の代表である町村議会議員の果たすべき役割はますます大きくなってきています。

本セミナーでは、各分野でご活躍されている講師の方々にご講演いただき、まちづくりや地域づくりの取組の中で、町村議会議員に求められる役割について考えていきます。

開催要領

日 程 令和4年10月25日(火)～10月26日(水)(2日間)

場 所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象 町村議会議員
2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数 来所による受講
40人 ※途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

オンラインによる受講
20人 ※オンラインについては、ビデオ会議システムZoomを使用します。機材やインターネット接続のための環境が必要です。詳しくはZoom公式サイトをご参照ください。

「来所による受講」、「オンラインによる受講」とともに、募集人数を大幅に上回るお申込をいただいた場合は、**先着順**とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JAMホームページのトップページ「受講者募集中の研修」でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。

宿 泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) (来所受講のみ) ※外泊はできません。

経 費 来 所 受 講:**6,900円**
上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

オンライン受講:**2,000円**

申込期限 令和4年9月7日(水)まで

申込方法 ○議会事務局を通じて、JAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
○来所による受講とオンラインによる受講を選択できますので、**どちらか一つのみ**お申し込みください。
「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書により**議会事務局を通じて**FAXでお申し込みください。
※受講申込書は、議会事務局に送付しております。またJAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 **全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部**

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和4年

10月

25日(火)

11:00~

入寮受付・昼食

13:00~

開講式・日程説明

13:15~14:45

講義 まちづくりは人づくり

長野県高森町長 壬生 照玄 氏

15:05~16:35

講義 体験的な学びを通じた地域づくり

特定非営利活動法人 ECOPLUS 代表理事 高野 孝子 氏

17:30~

交流会

令和4年

10月

26日(水)

9:00~10:30

講義 地域の発展にスポーツや大学ができること

びわこ成蹊スポーツ大学 副学長 石井 智 氏

10:50~12:20

講義 文化から学ぶ地域

東京大学史料編纂所 教授 本郷 和人 氏

12:20~12:30

閉講、事務連絡

※オンライン受講者のウェビナー受付時間は、10月25日(火)12:30~12:55、10月26日(水)8:30~8:55となります。オンライン受講者の交流会はございません。

講師紹介

長野県高森町長 壬生 照玄(みづ しょうげん)氏

1970年生まれ。高森中学校~長野県飯田高等学校、大東文化大学文学部卒業。1994年高森町役場に勤務し税務課に配属、全国初納税相談システムを株式会社電算と共同開発、2000年よりまちづくり研究室(総務課)、IP電話システムを採用したCATV事業を担当。2009年より教育委員会(2012年より事務局長)、高森中学校改築事業、高森町いじめ防止条例制定、2014年より経営企画課(室)長、まちづくり基本条例制定、第6次振興総合計画、地方創生総合戦略、土地利用計画、景観計画の策定等に携わる。2018年に高森町長に就任、2021年度 第16回 マニフェスト大賞・優秀賞(首長部門)受賞。2022年に再選(現在2期目)。趣味はスポーツ鑑賞、バレーボール、ゴルフなど。座右の銘は、忘己利他(伝教大師最澄)。



特定非営利活動法人 ECOPLUS 代表理事 高野 孝子(たかの たかこ)氏

(特活)エコプラス代表理事、立教大学客員教授、元早稲田大学教授。エジンバラ大学Ph.D。野外・環境教育、社会学や人類学など分野横断的な実践的研究を進める。アマゾン川下りや北極海犬ぞりとカヌー横断など、地球上各地での自らの遠征や少数民族との旅の経験を踏まえ、90年代初めから「人と自然と異文化」をテーマに、地球規模の教育プロジェクトの企画運営に取り組む。体験からの学びを重視し、「地域に根ざした教育」の重要性を提唱している。社会貢献活動に献身する女性7名に向けた「オメガアワード2002」を緒方貞子さんと吉永さゆりさんと共に受賞。2016年春期早稲田大学ティーチングアワード受賞、2017年ジャパンアウトドアリーダーズアワード(JOLA)特別賞、2018年国際キャンプ協会パタフライアワード、2019年GLSドラゴンフライアワードほか。環境ドキュメンタリー映画「地球交響曲第7番」に出演。(公社)日本環境教育フォーラム専務理事など。



びわこ成蹊スポーツ大学 副学長 石井 智(いしい さとし)氏

奈良県立郡山高校、同志社大学、大阪ガス株式会社、2017年よりびわこ成蹊スポーツ大学。第50回選抜高校野球大会8強、第一回大学選抜北海道大会優勝、都市対抗野球大会出場、同志社大学硬式野球部監督(平成5年~8年 平成5年関西学生野球リーグ秋季リーグ戦優勝、神宮大会出場)日本野球連盟アシスタントコーチ(日本、キューバ親善国際試合コーチ全日本代表B(大学生主体)コーチ(1992年 第16回オランダハーレムベースボール大会優勝)。(共著)同志社スポーツ政策フォーラム編『スポーツの法と政策』ミネルヴァ書房、横山勝彦、来田宣幸編著『ライフスキル教育』昭和堂、横山勝彦、八木匡、松野光範編著『スポーツの組織文化と産業』晃洋書房、菊幸一、齋藤健司、横山勝彦編著『スポーツ政策論』成文堂。



東京大学史料編纂所 教授 本郷 和人(ほんごう かずと)氏

1960年、東京都生まれ。東京大学文学部、同大学院で石井進氏、五味彦彦氏に師事し日本中世史を学ぶ。専門は中世政治史、古文書学。博士(文学)。史料編纂所では『大日本史料 第五編』の編纂を担当。2016年、『現代語訳 吾妻鏡』(全巻17冊、吉川弘文館)で第70回毎日出版文化賞(企画部門)を五味氏らと受賞。著書に『中世朝廷訴訟の研究』(東京大学出版会)、『日本史のツボ』(文春新書)、『歴史のIF(もしも)』(扶桑社新書)、『誤解だらけの明智光秀』(マガジンハウス)など多数。



● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。